

議長、各委員会委員が 変わりました

12月定例会において、議長および委員会の構成が変わりました。

議長



松山 信裕
(まつやま のぶひろ)
芳野町

市議当選5回。これまでに議長、副議長、新中学校建設特別委員長等を歴任されました。

議会運営委員会

- ◎ 竹内和順
- 浦上雄次
- 森 孝一
- 安岡 孝一
- 下道 恵子
- 帰山 寿憲

大野・勝山地区広域行政 事務組合議会議員

- 安岡 孝一
- 竹内 和順
- 下牧 一郎
- 下道 恵子
- 山田 安信

常任委員会報告

総務文教厚生委員会

審査の結果、議案15件について
全て可決しました。

介護保険制度について

補正予算の審査と第9次勝山市老人福祉計画・介護保険事業計画(案)の説明を受けるなかで、介護士増員のための補助や育成について、議論されました。

障害者施策について

手話言語条例の制定について及び第7期勝山市障害福祉計画・第3期障害児福祉計画の概要報告を受けました。

委員会では、障害者が簡便な方法で支援を受けられるような配慮をしてほしいということ、そして、障害者同士がつながり、スムーズにサポートを受けられるような体制整備に向けてどのような支援が必要か、いろいろな意見や提案が出されました。

建設産業委員会

審査の結果、議案12件について
全て可決しました。

下水道事業の地方公営企業法 適用に伴う関係条例の整理に 関する条例の制定について

これまで下水道事業会計には繰入基準に基づいた一般会計からの繰り入れに加え、政策的になされていきましたが、公営企業会計化された後も下水道使用料に跳ね返らないよう求める意見がありました。

また、農業集落排水事業については、今後下水道事業に統合する際に、会計制度変更による不利益が生じないか調査を求める意見がありました。採決の結果、原案が可決されました。

青果市場新設について

現在の若猪野青果市場については、令和6年度をもって廃止を予定し、勝山市道の駅「恐竜渓谷かつやま」隣接地に、勝山市観光まちづくり株式会社が地元農産物の販売や飲食施設を併設した青果市

場を新設する計画が示されました。これについて委員からは、これまでの市場経営のノウハウを活かし、しっかりと移行が出来る体制を整える必要があるなど、様々な意見が出されました。

予算委員会

原油価格高騰対策事業について

昨年度同様、石油製品の高騰による経済的負担軽減を図るため、市内全世帯に対し、市内の石油製品取扱店等で燃料の購入の際に使用できる燃料購入助成券を世帯主へ配布します。総事業費は、63,785千円であり、詳細は左記のとおりです。

(1) 助成額

住民税課税世帯…1世帯あたり
1枚1,000円×4枚+

世帯1人あたり1枚1,000円

※住民税非課税世帯については、
右記金額の2倍とする。

(2) 使用期限

令和6年2月29日(木)